

トピックス

「チャリティ・ヘルシーメニューで健康推進と海外貢献」

～ 東海理化 ～

東海理化では、愛知県内の拠点4か所の社員食堂で「チャリティ・ヘルシーメニュー」を実施している。これは食堂に肥満や生活習慣病のリスクを下げるサラダなど特別メニューを設定し、社員がそれを喫食すると代金に寄付金10円が含まれており、それを会社がまとめて「NPO法人アジア保険研修所（AHI）」に寄付を行うものである。寄付金は同所が行っているフィリピン・ミンダナオ島の子どもたちの食生活改善事業に活かされる。社員の生活習慣病予防の意識向上と共に、海外の子供たちの健康推進に貢献できるこの活動は定着を見せ、実績としては昨年度1年間で約7万食分（寄付金額70万円相当）が寄付された。

近年フィリピンでは、変化する食生活に対し栄養に関する知識がまだ少なく、安価で高カロリーなジャンクフードや炭酸飲料などが摂られがちで糖尿病など生活習慣病が問題になってきている。AHIはバランスの取れた食生活を定着させようと、現地で指導できる人材の養成、地域の母親向けの身近な素材を使った栄養教室開催などで、正しい知識と実践を広げていく考えである。

当社はフィリピンを初めアジア各地に子会社があり、AHIの活動に共感し取り組みを始めた。



「ヘルシーメニュー提供の様子」



「食堂内の表示とメニューの一例」